

福木中便り

校訓 『勇 往 邁 進』

平成27年3月25日

広島市立福木中学校
校長 尾崎 等

◇ 平成26年度が今日で修了です 多くの人に感謝し4月からのスタートに備えてください ◇

～新たな福木中伝説を創っていくために～

朝夕の肌寒さを残すものの、すっかり春らしさを増したこの頃ですが、皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。平成26年度もお蔭をもちまして本日で無事に修了し、生徒には修了証(通知表)をお渡ししました。

昨年の4月に生徒数333名で新年度をスタートした本校ですが、前年度までの反省にたって『落ち着いた学習環境の中で基礎的基本的な学力を確実につけること』『仲間とともに福木中の伝説を一杯塗り替えていくこと』『仲間を大切に思い、一人一人にとって安心して楽しめる学校』を目指して取り組んできました。

2・3年生は中学校生活に慣れたことで予想以上に穏やかな滑り出しをすることが出来ましたが、1年生は毎年のことながらほとんどの生徒が隣の福木小学

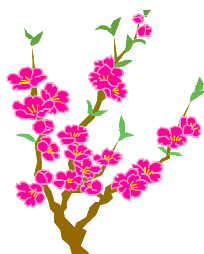


校から入学しているにも関わらず、仲間同士のささいなことをきっかけにしたトラブル。先生によって態度を変え、指導に対しての暴言等で大切な授業が落ち着かない状況が秋口まで続きご心配をおかけしました。

その1年生も学校とご家庭との粘り強い連携や生徒同士の声かけ等によりぐっと落ち着きを取り戻し、先日のクラスマッチの様子を見ていると学級ごとの団結力が確実に増していることを実感しました。

四月からは100名の新1年生を迎え、新たなスタートを踏み出すこととなりますが、福木中学校が数多くの先輩たちが残した伝説を引継ぎ、自分たちの力で新たな福木伝説を創ってくれることを祈っています。

そこで、今年度の卒業式で3年生に贈った式辞の一部を在校生に伝え、平成26年度を締めくくりたいと思います。



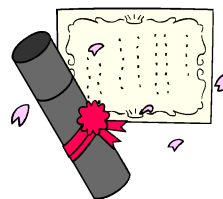
～ 卒業証書授与式 式辞から ～ H27・3・12

あの『東日本大震災』から昨日で四年。自然災害がもたらした被害に追い打ちをかけるように発生した原発事故。

終息どころか、これから何年先までかかるか見通しすらつかない状況の中で、被災された方々のことが未だ報道

を通して伝えられている事実。

そんな中、昨年夏には、ここ広島の地においても想像を大きく超える大雨に



よる土砂災害により、多くの命が奪われ、住む場所を突然失う大災害が発生しました。

直接的な被害は受けませんでした。同じ時に、同じ日本で生きている私たち。これからも同じ時代を生きていく私たちが、これまで以上に大切にしていかなければいけないものがあると、あらためて考えさせられました。

その一つは、『命の重み、大切さ』を、あらためて考えることです。

人は皆、周りの人に祝福されてこの世に生を受けています。男女の違いや性格の違いはあっても、どの子も幸せになって欲しいと願い、育まれ生きているのです。

これまででは、どちらかという親を始め周りから守られて生きてきていますが、これからは『与えられた大切な命をさらに輝かせ、周囲の人にも元氣や勇気を与えられる生き方』をしていって欲しいのです。そのために、自分をもっと知り、世の中のことについてさらに学び、その中から自分で納得のいく生き方を見つけ出してください。

二つ目は『思いやりを持った生き方』

◇ 3年間 本当にお世話になりました ◇

私事で恐縮ですが、この度の異動(3月31日付)で37年と半年の教職員生活に幕を閉じることになりました。自分なりに努力したつもりですが、各方面にご心配をおかけし大変申し訳なく思っています。

福山の神辺中が初任校で、大柿中、五日市中、翠町中、落合中、似島学園小・中学校、祇園中、落合中を経て最後の3年間が福木中勤務でした。

人を育てることに関心を抱いてこの世界に飛び込んだ私ですが、今振り返ると多くの方に私自身が人としての成長を助けられたと感謝しています。何より目の前の生徒たちが「勉強が分かるようになりたい」「友達を沢山作りたい」「夢に向かってみんなと頑張りたい」という強い願いが私たちを奮い立たせてくれました。教師が身に付けていないも

をして欲しいということです。

思いやりの基礎は他人と『共感する』心情と、『柔軟なものの考え方』の二つの心の働きにあると考えられています。

共感とは、他人の気持ちをくみ取ることで、つまり、相手の喜びは喜びとして、悲しみは悲しみとして、相手と一体になって受け止めようとする心情です。

柔軟なものの考え方とは、画一的に一つの見方にとられるのではなく、それぞれの状況に応じて物事を考えることが出来ること、また相手の立場や考え方を尊重することです。

これから大人になるまでに、『人を思いやる優しい心』『困難に打ち勝つ強い心』『周りの状況を正しく読み取る心』『夢に向かって最後まであきらめない心』を身につけるために、さらに多くの体験を積み、幅広い学びを続けていって欲しいと思います。

応援しています。



のを生徒に要求することはできないと悩んだ時期もありました。

自分が待っていてくれる生徒がいるというだけで背中を強く押され、ここまで元気に来れたような気がします。

確実に前進している福木中ですが、より生徒が安心して過ごせる学校。仲間と共に頑張りきれ学校。地域・保護者からより信頼される学校を目指して、さらに丁寧に取り組まなければならない課題があると思います。

これまで以上に福木中学校区が大きく輝いていくことを祈念いたしましてお礼のご挨拶といたします。

H27.3.25 福木中 尾崎 等



平成27年度 4月月中行事

※ 変更の可能性がります

日	曜	学校行事	給食	部活	PTA/その他の行事
1	水	入学受付			
2	木				
3	金				
4	土				
5	日				
6	月				
7	火	就任式・始業式	×	○	
8	水	入学式 教科書配布	×	○	
9	木	学級写真(1校時) 全校集会(6校時)	○	○	PTA企画部会 19:30~
10	金	体位測定(5,6校時)	○	○	
11	土	授業参観・学級懇談会	○	○	学級委員決め 所属決め(新2・3年)
12	日				
13	月	代休			
14	火	学校朝会 生徒会委員会	○	○	
15	水	市中研Ⅰ	○	×	
16	木	部活動結成式	○	○	
17	金	家庭訪問①(1年) 尿検査(1次)	○ 2・3年	○ 2・3年	
18	土				
19	日				
20	月	生徒朝会 家庭訪問②(1年)	○ 2・3年	○ 2・3年	
21	火	全国学力学習状況調査 家庭訪問③(1年)	○ 2・3年	○ 2・3年	
22	水	市中研Ⅱ	○	×	
23	木	生徒会委員会	○	○	
24	金	家庭訪問④(1年)	○ 2・3年	○ 2・3年	PTA運営委員会 19:30~
25	土				
26	日				
27	月		○	○	
28	火	防犯教育	○	○	
29	水	昭和の日			
30	木		○	○	